

兵庫県青年洋上大学同窓会

新春のつどい 2011
～ 新たなる航跡～

2011年 1月23日 14時から16時

私たち 兵庫県青年洋上大学同窓会は

未来を創造するため

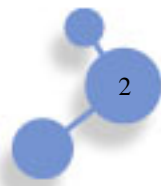
次の事を行います

1.現状の改善

- ・現実を知る
- ・改善のビジョンを練り上げる
- ・活動する

2.未来の創造

- ・活動を通じて
- ・新たな同窓会の役割を模索する
- ・2010年 兵庫県青年洋上大学同窓会に 検討委員会を設置する



兵庫県青年洋上大学の歴史



コーラルプリンセス



新 さくら丸



さんふらわあ 7



ふじ丸

1971年から2009年
52回
9,882人(会員数)



ニューゆうとぴあ



ばしいふいっくびいなす



おりえんとびいなす

兵庫県青年洋上大学同窓会会員

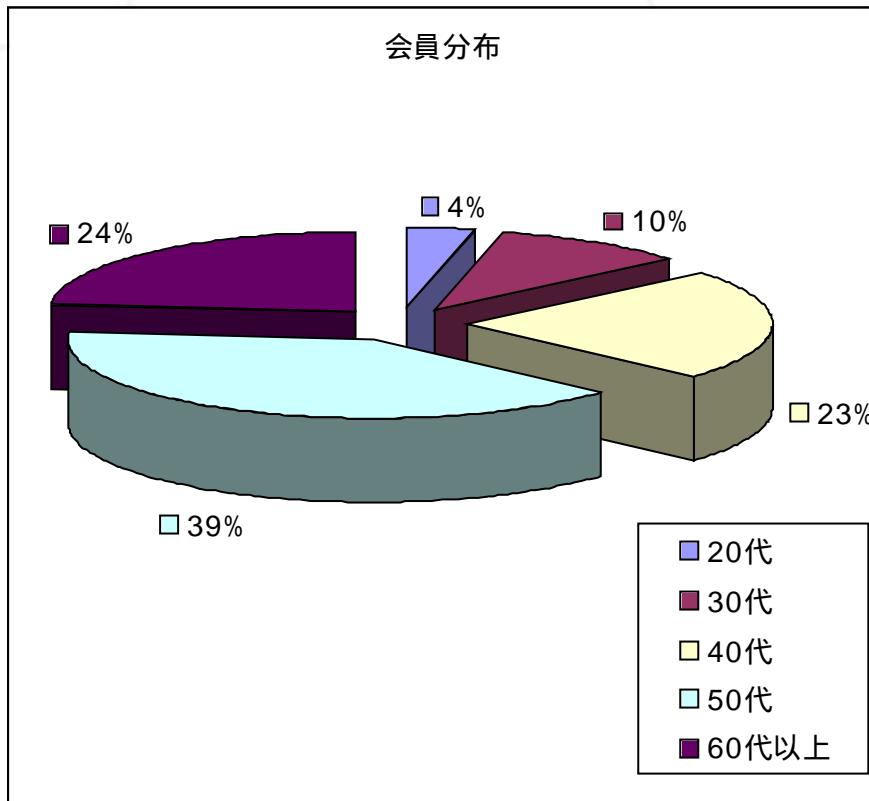
2011.1.16現在

| 洋上大学 | 実施回数 | 学生数 |
|---------------|------|--------|
| 兵庫県青年 洋上大学 | 26回 | 5,878人 |
| 近畿青年 洋上大学 | 22回 | 2,269人 |
| 勤労青年 洋上大学 | 4回 | 1,735人 |
| 合計 | 52回 | 9,882人 |

洋上大学同窓会会員 世代分布

【人】

| 年代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代以上 | 合計 |
|----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 358 | 1,005 | 2,248 | 3,936 | 2,335 | 9,882 |



・現役世代20代から30代は、
全体の15%以下

・40代から60代以上は、
全体の85%以上

兵庫県青年洋上大学の見直し

現行の『兵庫県青年洋上大学』

「ひょうご県民交流の船」を活用し、中華人民共和国でのホームステイや現地青年との交流、船内活動等を通じて、地域や世代を超えた連帯意識や仲間づくりを進めるとともに、国際社会において果たすべき役割や社会参加への自覚を促し、明日の地域を担う青年リーダーを養成



新たな青年リーダーの養成

兵庫県青年洋上大学に代え、近隣のアジア諸国を訪問地とする新たな青年リーダー養成のための事業を実施

(持続可能な行財政基盤の確立に向けた取り組み(第2次新行革プラン))

NEW



現状の課題

1. 兵庫県青年洋上大学中止 兵庫県青年リーダー養成の仕組みの変更、隔年実施
2. 同窓会の情報提供が必要なときに届かない スピーディーな対応ができていない
3. 会員名簿の維持、更新が難しい 約半数の5,000人が住所特定できていない

重点活動

青年リーダーの
受け皿としての
同窓会

重点活動

情報提供の
刷新
スピーディーな対応

重点活動

会員サポート
会員サービス
機能の提供

改善のビジョンを練り上げる

主な重点活動

青年リーダーの
受け皿としての
同窓会

情報提供の
刷新
スピーディーな対応

会員サポート
会員サービス
機能の提供

具体的な活動

計画段階から参
運営に関わる

県、青少年本部
神戸マラソン大会

2011年11



具体的な活動

有償ボランティア
情報発信力の

ホームページの



具体的な活動

会員登録の電子化(Webページ)

事業案内や募集のWeb化(取り組み)

『こころ』電子版やアーカイブの提供

兵庫県青年洋上大学同窓会 2011年宣言

未来の創造は いま ここに参集された ひとりひとりが
創り出すことです 私たちの原点 『こころ』と共に

私たち 兵庫県青年洋上大学同窓会は

原点である『こころ』のもとに

未来を創造するための変革を続けます

2010年度 役員紹介

| | | |
|------|--------|-------|
| 会長 | 藤本 佳幸 | 淡路地区 |
| 副会長 | 松下 健一郎 | 神戸地区 |
| | 木村 成明 | 神戸地区 |
| 事務局長 | 赤松 浩一 | 東播磨地区 |
| 会計長 | 中川 たみ子 | 神戸地区 |

| | | | |
|---------|-------|----------|-------|
| 但馬地区代表者 | 村上 隆司 | 淡路地区代表者 | 森 かおり |
| 丹波地区代表者 | 井本 好美 | 東播磨地区代表者 | 丸尾 倫一 |
| 阪神地区代表者 | 山田 篤志 | 西播磨地区代表者 | 原 健作 |
| 神戸地区代表者 | 春名 伸泰 | | |

ご静聴 ありがとうございます

これから つどい2011全体写真を撮ります

演台の前に ご集合をお願いします